

くらし



一工夫でごみ減量 生ごみの水切りに協力を

新潟市内の家庭から出される「燃やすごみ」の約40%は生ごみで、その約80%が臭いなどの原因となる水分です。水を切ってから捨てることで臭いを抑制できるほか、ごみの減量にもつながります。

水切りのポイントを実践して生ごみを減らしましょう。



新潟市ごみ減量推進キャラクター「サイチョ」

水切りの3つのポイント

- ①ぬらさない 野菜の皮は洗う前にむき、乾いたざるなどにまとめる
 - ②乾かす 茶殻などは水気を切って乾かす
 - ③絞る できるだけ水分を絞ってから捨てる
- 問 循環社会推進課(☎025-226-1391)

健康・医療



健康経営認定制度 健康づくりに取り組む事業所を募集

従業員の健康管理を経営課題の1つとして捉え、健康づくりに取り組む事業所を市が認定します。認定されると同認定ロゴマーク=右=をホームページなどで使用できるほか、市の建設工事入札参加資格審査の加点対象になるなどの利点があります。

- 応募期限 10月15日(金)
- 問 保健衛生総務課(☎025-212-8154)



新潟市健康経営認定制度

スマート
フォンは
こちらから



健康経営の取り組みを支援 事業所に専門家を派遣

2つのコースで健康経営の取り組みを支援します=表=。
※申し込み方法など詳しくは新潟市ホームページに掲載

- 問 職場改善について…同課
- 健康づくりについて…健康増進課(☎025-212-8166)



スマート
フォンは
こちらから

	職場改善コース	健康づくりコース
派遣する専門職	中小企業診断士、社会保険労務士、労働衛生コンサルタント、ほか	保健師、栄養士、運動指導士、歯科衛生士、ほか
支援内容	専門家の個別訪問 経営状況、労務管理などのヒアリングと分析、職場改善に向けた計画の提案 職場改善セミナー コミュニケーション術、タイムマネジメントなど職場環境改善のためのセミナー	健康づくりセミナー 健診結果の特徴などから健康づくりに向けた計画の提案、従業員向けセミナーの実施、各種体験・啓発グッズの貸し出し、ほか

健康・医療



新型コロナワクチン情報 弥彦体育館で大規模接種を実施

同ワクチンの大規模接種会場を追加で設置します。

2回目の接種の予約は不要です。1回目の接種から4週間後の同じ曜日、時間に実施します。日程の変更はできません。

- 会場 弥彦体育館(西蒲原郡弥彦村)
- 対象 65歳以上の人、18~64歳で優先順位1・2*の人(対象年齢を拡大する場合あり)

※優先順位1…基礎疾患がある人、高齢者・障がい者施設等の従事者、障がいのある人・医療的ケア児及びその介護をする家族等

▷優先順位2…保育園・放課後児童クラブ等の職員、幼稚園・小中高高等学校の教職員、60~64歳の人(1957年4月2日~1962年4月1日生)

- 定員 各日先着550人

●申し込み **あす2日8時半から**インターネットで予約 ※65歳以上の人は新潟市コロナワクチン専用コールセンターで電話予約可

▶市ホームページから [ワクチン集団接種 予約](#)

接種日程

1回目(8月)	14日(土)	15日(日)	21日(土)	22日(日)
2回目(9月)	11日(土)	12日(日)	18日(土)	19日(日)

新潟市コロナワクチン専用コールセンター

集団接種の予約、ワクチンについての問い合わせ

☎ **025-250-1234**

接種券の再発行、集団接種予約の当日キャンセル

☎ **025-250-0080**

☎月~金曜8時半~18時、土・日曜、祝・休日9時~17時
聴覚に障がいのある人は

FAX 025-256-8237 メール info@vaccine.niigata.jp

集団接種
予約専用サイト



▲スマート
フォンは
こちらから

健康・医療



8月は食品衛生月間 食中毒に注意



8月は気温や湿度が高く、O157をはじめとする腸管出血性大腸菌や黄色ブドウ球菌など、食中毒を引き起こす細菌の活動が活発になる時期です。正しく予防しましょう。

食中毒を防ぐ3つのポイント

- ①食中毒菌を付けない
 - ・食品に触れる前はしっかり手を洗う
- ②食中毒菌を増やさない
 - ・買った食品はすぐに冷蔵庫に入れ、早めに調理し食べる
- ③食中毒菌を殺菌する
 - ・まな板、布巾などは熱湯や消毒液で消毒する
 - ・加熱食品は中心部まで十分に加熱する

問 食の安全推進課(☎025-212-8226)